

参加者への治験の説明&同意取得

治験に参加するには

医療機関で治験の実施の準備が整うと、最初に行うのが参加者の募集です。治験責任医師が、治験の目的や条件にあてはまると考えられる患者さんに、治験への参加にご協力していただけるかどうかをお尋ねします。また、ご自身で治験情報を収集して参加を希望される場合もあります。

治験開始までの流れ

治験参加候補者



治験が実施されることを知り、自ら参加を希望することも

治験責任医師



治験を実施している医療機関で、治験責任医師や治験コーディネーターから、治験の目的、方法、参加期間、予測される治験薬の効果及び予測される被験者に対する不利益などがわかりやすく書かれた説明文書を手渡され、詳しい説明が行われます。



分からないことや不明なことがあれば、どんなことでも質問することができます。



説明内容を理解し、患者さん自身の自由な意思で治験に参加することを決めれば、同意書に署名し、治験が開始されます。

タケダが描く、これからの治験

デジタル化で、よりわかりやすく、より参加しやすく。

2020年以降、スマートデバイスを使い、動画や音声等を用いてよりわかりやすく、治験の説明が行われるようになってきました。オンラインでも閲覧可能であるため、治験参加者が自宅で治験の内容をゆっくりと確認でき、また離れた場所にいるご家族とも共有できます。